

未来への責任

ともに創ろう共生社会



葛飾区議会議員候補

せいいち

かわごえ誠一

立憲民主党公認 連合東京推薦



かわごえ誠一オフィシャルサイト
www.kawagoeseiichi.com



新型コロナウイルス感染症を越え、より良い未来を！
Build Back Better 新型コロナで浮き出た格差などの課題を解消を目指します。

- ◆新型コロナ感染症 COVID-19 第6波に備えた体制整備・後遺症対策などを進めます。
- ◆新型コロナウイルス感染症の拡大は社会的に弱い立場の方々への影響がより大きくなり、隠されていた格差が浮き彫りになりました。単にコロナの前に戻るのではなく、格差の解消などコロナで明らかになった課題を解決し、より良い未来を目指します。



SDGs・持続可能な社会を目指します！

誰一人取り残さない、一人一人を大切に作る社会を区民の皆さんとともにつくります。



- ◆待った無しの地球温暖化対策、大規模災害への備え、困難を抱えた方への支援など、専門家や当事者など多くの知恵を寄せ合い、協働での取り組みを進めます。
- ◆SDGsの理念である「誰一人取り残さない」持続可能な社会を目指すため、多様性を認め合い、地域でお互いを支え合う地域共生社会を構築します。

私たちもかわごえ誠一さんを応援しています。

多様性を認め合い、働く人たちの汗が実る社会を目指すため、かわごえ誠一さんの活動に期待しています。



参議院議員
小沢まさひと



参議院議員
なんば 葵二



立憲民主党代表
枝野 幸男



立憲民主党代表代行
蓮舫



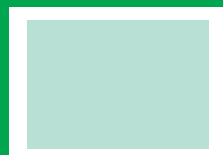
参議院議員
塩村あやか



連合東京会長
杉浦 賢次

かわごえ誠一事務所
連絡先

〒124-0012 東京都葛飾区立石 3-31-8
TEL 03-6662-8686 FAX 03-6662-8685
e-mail info@kawagoeseiichi.com



未来を担う子ども・若者を支える

◆今を生きる子どもや若者は未来の社会を背負う大切な宝物です。その子どもや若者を置かれた環境に関係なく社会全体で支え、豊かな未来の社会につなげます。

◆ 困難を抱えた子ども・若者を支援

不登校・ひきこもり・子どもの貧困・発達障がい・ヤングケアラなど、課題や困難を抱えた子ども・若者の支援を進めます。

◆ 子育て支援・子育て環境の整備

保育の質の保障・遊び場環境の充実・子どもの権利条例の制定・保護者を孤立させない取り組みなど子育て・子育てを支援します。

◆ 子どもの学びを支援

学校改築の推進・学習センター〈学校図書館〉の充実・学校のICT環境の整備・日本語教育の充実などを進めます。

地域で支え合い、ともに生きる

◆様々な困りごとや課題を抱えた方々が一人で抱え込まず、気軽に相談し合い、支え合う地域共生社会を目指します。そのために人と人がつながれる取り組みを進めます。

◆ 高齢者・障がい者・ケアが必要な人を支える

介護予防の充実・家族介護者への支援・難病患者・アディクション・精神疾患への支援・パラスポーツの環境整備を進めます。

◆ 違いを認め一人一人が輝く社会を

ユニバーサルデザインのまち・LGBT理解啓発・パートナーシップ制度導入・あらゆるハラスメント防止・人権条例制定を目指します。

◆ 生涯学び続けられる環境整備

生涯学習のデジタル環境整備・区民大学/社会教育の充実・リカレント教育支援・図書館の振興計画の策定に取り組みます。

◆ 働く者と共に歩む

ワークライフバランス・商工振興・町工場オープンファクトリーへの支援・公契約条例の実効性確保に向けて取り組みます。

安心・安全のまちづくりを

◆災害時に命を守ることを最優先に考え、防災まちづくりを進めます。また、まちの中で人と人が出会い、つながれる場をつくるために空き家の活用などを進めます。

◆ 防災・安心・安全のまちづくり

感染症対策のための体制整備・複合災害対策・避難所の充実・災害弱者支援と拠点整備・空き家対策などを推進します。

◆ 河川を活かしたまちづくり

リバーフロントを活かしたまちづくり、舟運の検討、大規模水害対策、河川周辺施設も含めた河川計画の策定を目指します。

◆ 地域の足、交通環境の整備

新たな地域交通の実現・交通不便地域の解消・自転車の走行環境の整備・配送荷捌きスペースの確保などを進めます。

持続可能な社会をめざして

◆地球温暖化対策など環境問題を社会全体の課題として取り組みます。地域の歴史・文化を次世代につなぎます。地域の課題解決のため、NPOなどの支援を充実します。

◆ 持続可能な環境を目指して

地球温暖化対策・地域循環共生圏の推進・生物多様性の保全・特定外来生物対応・学校ビオトープの整備などに取り組みます。

◆ 歴史・文化・芸術の振興

文化芸術を活かしたまちづくり・障がい者アートへの支援・地域の歴史の記録化・多文化共生・文化芸術振興計画を実現します。

◆ 住民参加・協働の推進

シビックプライドの醸成・住民参加のまちづくり・NPOなど市民活動への支援・まちの縁側など交流の場づくりを進めます。

◆ 行政の信頼性を確保

行政のデジタル化推進・公文書条例制定・公共施設の複合化・行政の災害対応力強化・将来を見据えた行財政改革を進めます。

◆かわごえ誠一の区議会での取り組み

◆かわごえ誠一は議会で数多くの課題に取り組んできました。

◆新型コロナウイルス感染症対策では、感染症担当課長の配置や緊急融資の導入、PCR検査拡充などを実現してきました。

◆平成30年に区議会でいち早くSDGsを取り上げ、環境や基本計画にSDGsの考えを導入し推進への基礎を作りました。

◆また、公契約条例の制定、避難所の充実、立石駅周辺の記録化や地域文化財制度の実現、さらには公文書管理条例の検討へ踏み出す答弁も得ました。

◆子育て・教育関連では、学習センター・学校図書館の充実、不登校への支援、情緒障害特別支援学級の増設、子ども食堂への支援など推進してきました。



一般質問に登壇するかわごえ

かわごえ誠一 プロフィール



●1963年3月川崎市高津区生まれ ●東海大学第二工学部建設工学科卒 ●立石在住33年 ●保護猫など猫5匹・犬1頭と同居 ●防災士 ●本田消防団第四分団班長 ●葛飾区ポッチャ協会会長 ●元東京工業大学附属科学技術高校非常勤講師 ●学童保育増設、保田養護学校存続、三番瀬保全活動などを経験し“気がついた人が動かなければ

変わらない”ことを実感する。●学童保育・保育園父母会、小・中PTA連合会、子育てネットワーク、図書館友の会、学校図書館ボランティア、おやじの会などに携わる ●都議会議員秘書を経て2013年11月区議選で初当選・現在二期目 ●所属：文教委員会副委員長、地域活性化・区民サービス向上対策特別委員会、広報委員会